

5万分の1地質図幅「須原」

<高橋 浩・豊島 剛志・志村 俊昭・原 英俊・竹内 圭史・酒井 彰・中野 俊>



1. 5万分の1地質図幅「須原」の地質図の一部。「須原」図幅地域東部は只見川上流の奥只見地域に相当し、田子倉湖からその上流の大鳥ダム湖周辺にかけての地域には構造区未定のペルム系が広く分布している。



2. 未丈が岳みじょうがたけより望む毛猛連山けもうと浅草火山(写真右奥)及び守門火山(写真左奥), 毛猛連山は、毛猛山(写真左中央), 大鳥岳(写真左手前), 未丈が岳などから構成され、須原地域の東半分を占める。この山域には登山道が整備されていないため、残雪期に稜線の地質調査を行った。写真右中央は田子倉湖。2002年4月26日撮影。